

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

会長	熊本市	市長	大西一史
副会長	合志市	市長	荒木義行
副会長	熊本商工会議所	会頭	田川憲生
副会長	熊本経済同友会	代表幹事	甲斐隆博
理事	宇土市	市長	元松茂樹
理事	大津町	町長	家入勲
理事	菊陽町	町長	後藤三雄
理事	嘉島町	町長	荒木泰臣
理事	益城町	町長	西村博則
理事	熊本市	市議会議員	澤田昌作
理事	合志市	市議会議員	吉永健司
理事	熊本県中小企業団体中央会	会長	櫻井一郎
理事	熊本県農業協同組合中央会	会長	小崎憲一
理事	一般社団法人熊本県バス協会	会長	森敬輔
監事	菊陽町	町議会議員	渡辺裕之
監事	一般社団法人熊本青年会議所	理事長	田中敦朗
会員	宇土市	市議会議員	山村保夫
会員	大津町	町議会議員	桐原則雄
会員	嘉島町	町議会議員	川上國治
会員	益城町	町議会議員	稲田忠則
会員	熊本県経営者協会	会長	浅山弘康
会員	熊本県商工会連合会	会長	伊東昭正
会員	公益社団法人熊本県観光連盟	会長	矢田素史
会員	熊本県漁業協同組合連合会	代表理事会長	上田浩次
会員	公益社団法人熊本県トラック協会	会長	住永豊武

要 望 書

地域高規格道路

熊本環状道路の整備促進について



熊本西環状道路（花園IC～下硯川IC）開通式（H29.3.26）

平成29年10月13日

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

地域高規格道路

熊本環状道路の整備促進について

(国道57号熊本東バイパスの部分立体交差化)

昨年4月に熊本地方において発生した「平成28年熊本地震」では九州縦貫自動車道をはじめとする幹線道路が被災・寸断され、国道、県道等に深刻な交通渋滞が発生し、人や物資の輸送及び緊急車両等の通行に大きな影響が生じるなど、災害時における既存道路ネットワークの脆弱性が露呈されたところであります。

熊本都市圏においては、慢性的な交通渋滞の緩和を図ることが従来からの課題でありますが、熊本地震を受け、災害発生時のリダンダンシー確保のためにも環状道路の整備は急務であると再認識したところです。

平成29年3月には、熊本駅周辺とのアクセス機能を有する熊本西環状道路について、一部区間の暫定2車線による供用が開始され、整備中の区間についても熊本市において事業を推進しているところであります。

今後「平成28年熊本地震」からの復興を加速させるためにも、熊本都市圏における渋滞緩和及び熊本駅・阿蘇くまもと空港等の重要拠点とのアクセス向上により生まれるストック効果を発現させることは非常に重要であります。このようなことから、国道57号熊本東バイパス・国道3号熊本北バイパス・熊本西環状道路等によって構成される100万都市圏の外環状道路である地域高規格道路「熊本環状道路」の早期整備は極めて重要であり、「中九州横断道路」・「熊本天草幹線道路」等との広域連絡機能を併せ持ち、交通ネットワークの核となる道路の早期整備は必要不可欠であります。

つきましては、次の事項について特段の御配慮をお願いいたします。

○ 国道3号熊本北バイパスと一部熊本環状道路を構成する国道3号植木バイパスの整備を図ること。

- ・ 国道3号熊本北バイパスの暫定2車線区間の早期4車線化

- ・ 国道3号植木バイパス事業区間(3.3km)の早期供用
- ・ 国道3号植木バイパス未事業区間(3.7km)の早期事業化

○ 国道57号熊本東バイパスの部分立体交差化の具体化に向けた検討を進めること。

- ・ 主要交差点5箇所(新南部・保田窪北・神水・田井島・流通団地入口)の立体交差化

○ 熊本環状連絡道路の国直轄による早期事業化を図ること。

- ・ 熊本西環状道路と九州縦貫自動車道を繋ぐ熊本環状連絡道路(3km)及び中九州横断道路(熊本市～大津町)の早期事業化

○ 熊本環状道路整備のため、必要な予算の総額を確保すること。

- ・ 国道3号熊本北バイパス・植木バイパス、国道57号熊本東バイパス、熊本環状連絡道路及び熊本西環状道路の整備にかかる予算確保

○ 道路等社会資本整備に必要な公共事業関係予算を増額するとともに、道路整備のための安定的な財源を確保し、平成29年度補正予算及び平成30年度予算は所要額を確保すること。

○ 熊本環状道路へのアクセス道路等の整備のためにも、道路財特法の補助率等の嵩上げ措置については、平成30年度以降も現行制度を継続すること。

平成29年10月13日

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

会長 熊本市長 大西 一 史



熊本環状道路

